



本の夢屋 水島 順子

No.40

この街で頑張る人、会社、団体を「人と人とのつながり」で紹介していきます。

大谷中14歳の挑戦特別編



僕達が取材しました。



本の夢屋に取材に行きました。本の夢屋では雑誌・書籍・コミックなど、全部で3万冊の本が置いてあります。  
水島順子さんに話を聞きました。  
「仕事は、雑用が多くて接客との両立が難しい。お客さんが気持ちよく店内を見て回れる店にしたい。」  
「お客さんと話が出来る時に楽しいし親しみを感じてくれたらうれしい。」  
「お客さんのことをすごく大切に思っているなと思います。」

本屋を始めたのは、みんなが集まれるところがつくりたかったから。  
「将来は、この場所を年代に関係なく、みんなが集まって情報交換が出来るところにできたらいい。」  
「すごい素敵な夢だと思いました。完成したら遊びに行きたいです。」  
水島さんの特技は、お客さんと話しただけで話した人の読みたい本が分かることです。すごい特技だと思いました。趣味は、ビーチバレーをやっている。走ったり、スポーツをしたりすることが好きです。

本の夢屋に14歳の挑戦で来ていた石動中学校の生徒4人にインタビュー。  
「接客などを通して人のふれ合うことができて、来てよかったなと思った。」



まだそうです。スポーツは年齢に関係なく誰でも楽しめると思います。  
水島さんに『いのちのまっぴり』という絵本を紹介してもらいました。  
自分がいて、自分には父と母がいて、父と母にも父と母がいる。このように命はずっとつながっていることを教えてくれる絵本でした。先祖が一人でも欠けたら、今の自分はいないなと思いました。

「沢山の本が並んでいて置いてある場所を覚えるのが大変。」  
「雑誌の付録を入れたり、レジ打ちとかは学校では体験できないので楽しみなながら仕事をしている。」  
「教えてもらったことをきれいにメモをとることは学校でも生かしていきたい。」  
「本の整理整頓をすることは、自分の身のまわりの整理整頓をすることと同じだと思った。」  
4人も戸惑いながらも質問に答えてくれました。いい質問ができたと思います。  
水島さんは特技を生かして仕事を楽しんでいるなと思いました。自分も将来は特技や趣味を生かして、毎日明るく過ごすことのできる仕事に就きたいです。



書店  
**本の夢屋**  
〒932-0058  
富山県小矢部市小矢部町3-3  
TEL 0766-67-0390  
営業時間 10:00 ~ 22:00  
年中無休

プレゼント



日本史上最強カップル  
義仲と巴御前の全てが分かる  
乱世を駆ける 1名様

募集期間:平成22年8月23日(月)まで  
PC・携帯からのご応募:<http://www.startaro.com/shop/>  
OYABE SNS 会員様はキャンペーンに自動応募されます  
Oyabe Local SNS:<http://www.sns.startaro.com/>

